

井上真央、制服姿は「今回で見納め」!? - 初恋トークでは複雑な心境も

舞台挨拶 岡田将生

上新大介 2009/09/29

青木琴美原作の人気コミックを映画化した『僕の初恋をキミに捧ぐ』の完成披露イベントが、28日に東京・六本木ヒルズで行われ、主演の井上真央、岡田将生らが出席した。

会見に先立ち、「恋人の聖地」と認定されている六本木ヒルズのスカイデッキ(海拔270m)で写真撮影。会見でもこのことに触れ、井上は「やっぱり高かったですね。でも忘れられない撮影になりました」と話した。一方の岡田も、「とてもいい思い出になりました」と振り返ったが、MCの小熊美香アナ(日テレ)に「若干心がこもってないような……」と言われてしまい、心をこめて「本っ当にいい思い出になりました(笑)」と言い直す一幕も。



『僕の初恋をキミに捧ぐ』に出演した井上真央(右)と岡田将生。東京の景色をバックにフォトセッションが行われた



女子中高生を中心に絶大な人気を誇る本作は、20歳まで生きられない運命を背負いながらも精一杯生きる逞(岡田)と、彼を一途に愛する繭(井上)の恋模様が描かれる。井上は今年春、明治大学を卒業した直後に本作の撮影に入ったそうで、「無事に卒業して、これから大人の一步を踏み出すのかな……」と思っていたら、翌日にこの映画の撮影で制服を着ていました」と苦笑い。小熊アナから「制服姿も似合ってますよね」と言われる